

令和7年度 議会広報委員会 年間事業報告

委員長 浜田 稔

副委員長 宮下 秀和

1. 実施項目及び内容

1. 一般質問を1議員、1ページに、質問・答弁の内容が分かりやすくした。
2. 表紙にキャッチコピーを入れ訴求力を高め、ベースになる写真は、季節感のある写真にした。
3. 活躍する町民、グループを紹介する企画を続けた。
4. 114号でカラーページを増やした。

2. 未実施項目及び理由、次年度への改善策

- ① SNSでの発信
 - ・担当していた議員が引退し、中止した。
 - ・再開を検討する。
- ② 議会ホームページの改善
 - ・実施できなかった。
 - ・少しずつでも改善する。
- ③ 一般質問について
 - ・1ページに納める記事量に過不足があった。
 - ・写真や図表のない記事は、読みづらくなった。
 - ・ひとり1ページは続ける。ページのひな形を作り、改善していく。
- ④ 表紙について
 - ・キャッチコピーが「見出し倒れ」になった記事があった。
 - ・記事内容・分量と関連を強める。
 - ・表紙の写真は、季節感のズレを無くす。
- ⑤ カラーページをR8年4月の114号は4面にした。
 - ・社会文教委員会の視察写真がカラーになり、際立った。
 - ・今後もカラーページを増やす。

3. その他

令和8年度 議会広報委員会 年間事業計画

委員長 浜田 稔
副委員長 宮下 秀和

1. 基本方針

1. 町民と議会をつなぐ役割を促進する。
2. 見やすくわかりやすい紙面にしていく。
3. 議会ホームページ、議会SNSとの連携を強める。

2. 計画している事業及び内容

- ① 「議会だより」を年4回、定例議会翌月に発行する。
 - ◇ カラーページを増やす。
 - ◇ 重要な臨時議会があれば、臨時で「議会だより」を発行する。
 - ◇ モニター、読者の意見をくみとり、紙面改善に役立てる。
 - ◇ ミス防止のため、記事点検を強める。
- ② 一般質問記事の改善のため、基本形のひな型をつくる。
 - ◇ 1ページの記事は800字から1200字。
 - ◇ 1ページの内容を3項目ほどにする。
 - ◇ 写真・図は必ず入れる。できれば複数枚。
 - ◇ 各質問の共通見出しを検討する。
- ③ 委員会報告ページを改善する。
 - ◇ 報告内容にメリハリをつけ、町民に知らせたい内容に絞り込む。
 - ◇ 委員長報告は「トップ3」を決めてもらう。
 - ◇ 紙面とホームページと関連させ、詳しくはホームページで紹介する。
 - ◇ 写真・図版を入れる工夫をする。
- ④ 「元地域おこし協力隊のいま」、「町民の声を議会へ」は今後も取り組む。
- ⑤ グーグルを利用して作業効率をあげる。
- ⑥ 広報研修会は雑誌社などの編集部の訪問をする。
- ⑦ 広報委員会の議会SNSを研究。
 - ◇ 当面、Instagramに取り組む。
 - ◇ 掲載するテーマ、内容のチェック体制を研究する。

⑧ 議会ホームページ改善と「議会だより」の連携

- ◇ ホームページに最新の「議会だより」をトップに入れる。
- ◇ 一般質問の記事に、議会ホームページのQRコードを入れる。
- ◇ 本会議の動画を議題ごとに細分して表示する。
- ◇ 請願文、意見書などの文面をホームページに掲載する。

3. その他